

# 赤ちゃんの自立を助けるおもちゃ

## 0～5か月頃

### ★目で追えるもの★

仰向けでいることがまだ多い時期、しかし目覚めている時はきよろきよろ周りを見回しています。

目で追えるものがあると、赤ちゃんは退屈せず良いでしょう。

それは、ぐるぐる回り続けたりスピードがなくて良いのです。

### ☆モビール

赤ちゃんの初めは明暗のはっきりしたものしか見えません。

モノトーンから、3原色、他の色味徐々に色味を増やすと良いでしょう。



## 3～5か月頃

### ★握るもの★ (ゴリラの握り方の時期)



自分の手を認識するために

仰向けの赤ちゃんの手が上の方へ伸び、バットのよう動き始めたら、伸ばした手に触れる位置にリングや鈴を揺らしてあげると良いでしょう。

直径8ミリくらいの棒状で小さな音が鳴るものを持たせると握ってきます。

赤ちゃんは、掴んで揺らしたり、口に持って行ったり、音が鳴るのを楽しみながら、把握が段々できるようになっていきます。

## 6～8か月頃

### ★握るもの★ (人間の手の握り方)

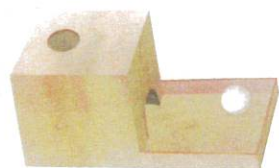


手のひらサイズの物をしっかり握れるようになり、握ったものを離せるようになります。

☆物体の永続性のあるもの・・・あったものが隠れるが、また現れるおもちゃ、教具。

目には見えなくなった物が内側や裏側にはあると認識できるもの。

(親がその場になくても心の中ではいると信じられ、安心できる状態の形成。)



### ★手首を動かせるもの★


初めは手首を上下に動かせるようになります。握って振ると音が出るものが良いでしょう。

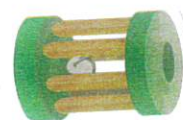
## 5～12か月頃

### ★転がるもの★

☆ボール・・・はいはいを促します。

ボールは布製や編んだもの、俵型などだと転がり過ぎず良いでしょう。

手で回せる大きな「こま」もお勧めです。(()



## 9～12か月頃

### ★つまむ・はめる・落とすもの★

手の動きがどんどん洗練されて指先まで動かせるようになる時期。

☆空き容器のふたの開け閉めできるもの

手首が回るようになったら、手に合うサイズの空き容器の開閉に夢中になります。

